

科目ナンバー	SEM-3-004-ky			科目名	課題演習Ⅱ (神宮)		
教員名	神宮 貴子			開講年度学期	2020年度 後期	単位数	2
概要	モノとサービスを創造する企業活動とそのシステムについて広く学びます。企業活動(「場」)を理解し、問題発見と改善のための基本技術(「手法」)を習得するため、文献の輪講、調査研究、レポート作成、報告(発表)などに取り組みます。同時に、教養として必要とされるコミュニケーション力(書く・読む・聴く・話す力)をつけることも目的としますので、積極的な姿勢での参加を求めます。具体的には次のような内容に取り組みます。 ・モノやサービスが設計・調達・生産され、わたしたちの元に提供されるまでの過程(サプライチェーン)について理解を深めます。 ・問題解決のための分析・改善手法とシステムについて学びます。 ・企業の見学、実習、プロジェクトを実施することがあります。						
到達目標	・現状を科学的に分析し、客観的データをもって真の問題点の発見、改善案の立案、実行することができるようになる。 ・多角的な視点から、現状分析・改善案の立案ができるようになる。 ・データ分析、数理的アプローチの基本を理解することができる。 ・卒業論文執筆に向けて論文の構成、調査方法などの基礎を理解し、卒業研究計画書(アウトライン)を作成する。						
「共愛12の力」との対応							
識見		自律する力		コミュニケーション力		問題に対応する力	
共生のための知識		自己を理解する力		伝え合う力	○	分析し、思考する力	○
共生のための態度		自己を抑制する力	○	協働する力	○	構想し、実行する力	○
グローバル・マインド		主体性	○	関係を構築する力		実践的スキル	○
教授法及び課題のフィードバック方法	・問題解決のための分析・改善手法とシステムについて、輪講を行います。 ・グループワークによる問題解決ワークを行います。 ・卒業研究に向けて関心のある分野を探ります。 ・企業の現場見学または実習を行う場合があります。 ・課題に関するコメント・評価は授業中に行います ・Moodleを使用します。						
アクティブラーニング	○	サービスラーニング		課題解決型学修			○
受講条件 前提科目	・私たちの身近にあるモノやサービスについて、「よりよくするためには?」という問題意識や興味を持つことができる学生を対象とします。 ・成人としての基本的なルールを厳守することを求めます。 ・プロジェクトには、積極的な参加を求めます。						
アセスメントポリシー及び評価方法	日常点 60%,課題等への取り組み 40%						
教材	個別に指示する						
参考図書	授業中に紹介する						
内容・スケジュール	・課題図書の輪講各自、担当する範囲について調査し、プレゼンテーションを行います。 ・データ分析、数理アプローチの理解グループワークにより、調査・分析ワークを行います。 ・卒業研究に向けて各自の関心のある分野・テーマについて調査し、発表を行います。						

Number	SEM-3-004-ky	Subject	Junior Specialty Seminar II			
Name	神宮 貴子 (Jingu Takako)	Year and Semester	Second semester for 2020	Credits	2	
Course outline	0	Students learn analysis, improvement methods and systems to solve problems. The objective of this course is to make graduate thesis plan, outline by the end of the semester.				